

第1学年 社会科 年間指導計画

※知…知識・技能 思…思考・判断・表現 主…主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	単元の学習内容	単元の評価規準	主な評価方法	
地理的分野					
4	世界と日本の地域構成	<ul style="list-style-type: none"> ■世界の姿 <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの住む地球を眺めて ・世界のいろいろな国々の特徴 ・緯度と経度 ・地球儀と世界地図の違い ■日本の姿 <ul style="list-style-type: none"> ・世界のなかでの日本の位置 ・日本と世界各地の時差 ・日本の領域とその特徴 ・都道府県と都道府県庁所在地 	知	<ul style="list-style-type: none"> ○緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し、理解している。 ○我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し、理解している。 	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 確認テスト
5			思	<ul style="list-style-type: none"> ○世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ○日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業プリント（単元のまとめ）
			主	○世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ <input type="checkbox"/> 自主課題
6	世界のさまざまな地域	<ul style="list-style-type: none"> ■人々の生活と環境 <ul style="list-style-type: none"> ・世界のさまざまな生活と環境 ・暑い地域の暮らし ・乾燥した地域の暮らし ・温暖な地域の暮らし ・寒い地域の暮らし ・高地の暮らし ・人々の生活と宗教の関わり ■アジア州 ■ヨーロッパ州 ■アフリカ州 ■北アメリカ州 ■南アメリカ州 ■オセアニア州 	知	<ul style="list-style-type: none"> ○人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ○世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 確認テスト
7			思	○世界各地における人々の世界の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業プリント（単元のまとめ）
			主	○世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ <input type="checkbox"/> 自主課題
9			知	<ul style="list-style-type: none"> ○世界各地で顕在化している地球的課題は、それらが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ○世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。 	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 確認テスト
10			思	○世界の各州において、地域でみられる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業プリント（単元のまとめ）
	主	○世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ <input type="checkbox"/> 自主課題		
歴史的分野					
11	古代までの日本	<ul style="list-style-type: none"> ■世界の古代文明と宗教のおこり <ul style="list-style-type: none"> ・人類の出現と進化 ・古代文明のおこりと発展 ・中国文明の発展 ・ギリシャ・ローマの文明 ・宗教のおこりと三大宗教 ■日本列島の誕生と大陸との交流 <ul style="list-style-type: none"> ・旧石器時代と縄文時代の暮らし ・弥生時代の暮らしと邪馬台国 ・大王の時代 ■古代国家の歩みと東アジア世界 <ul style="list-style-type: none"> ・聖徳太子の政治改革 ・東アジアの緊張と律令国家への歩み ・律令国家の成立と平城京 ・奈良時代の人々の暮らし ・天平文化 ・平安京と律令国家の変化 ・摂関政治の時代 ・国風文化 	知	<ul style="list-style-type: none"> ○世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 ○日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷（大和政権）による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。 ○律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や皇族による政治が展開したことを理解している。 ○仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。 	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 確認テスト
12			思	○古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 課題解決シート <input type="checkbox"/> レポート
1			主	○古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ <input type="checkbox"/> 自主課題
2	中世の日本	<ul style="list-style-type: none"> ■武士の政権の成立 <ul style="list-style-type: none"> ・武士の成長 ・院政から武士の政権へ ・鎌倉幕府の成立と執権政治 ・武士と民衆の生活 ・鎌倉時代の文化と宗教 ■ユーラシアの動きと武士の政治の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・中世のユーラシア大陸 ・モンゴル帝国とユーラシア世界 ・モンゴルの襲来 ・南北朝の動乱と室町幕府 ・東アジアとの交流 ・産業の発達と民衆の生活 ・応仁の乱と戦国大名 ・室町文化とその広がり 	知	<ul style="list-style-type: none"> ○鎌倉幕府の成立、元寇などを基に、武士が台頭して主従の結びつきや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広がったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。 ○南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 ○農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。 	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 確認テスト
			思	○武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 課題解決シート
			主	○中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ <input type="checkbox"/> 自主課題
3	近世の日本	<ul style="list-style-type: none"> ■ヨーロッパ人との出会いと全国統一 <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ世界の変化 ・ヨーロッパ世界の拡大 ・ヨーロッパ人との出会い ■織田信長・豊臣秀吉による統一事業 <ul style="list-style-type: none"> ・兵農分離と秀吉の対外政策 ・桃山文化 	知	○ヨーロッパ人入航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつけられたことを理解している。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 確認テスト
			思	○交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化や為政者の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 課題解決シート
			主	○近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ <input type="checkbox"/> 自主課題